

事前評価調書

I 事業概要																																							
事業名	交通安全施設等整備事業（交差点改良）																																						
地区名	一般国道 155号																																						
事業箇所	一宮市千秋町佐野																																						
事業のあらまし	<p>本路線は、稲沢市から一宮市街地を經由して小牧市街地へ向かう、尾張北部の交通ネットワークの幹線となる路線であるため、交通量が多い路線である。また当該箇所は、近隣に高校、店舗、病院、総合運動場などがあり、自転車及び歩行者の通行も多くなっている。</p> <p>本交差点は、交差点西側が4車線、東側が2車線となっており、交差点手前で左折車線から直進車線へ移行する車両と直進車両との接触事故が発生している。</p> <p>本事業にて、右折帯の整備を行うことで交通円滑化を図るとともに、安全な交通環境を整備することを目的とする。</p>																																						
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・死傷事故率の削減 <p>【副次目標】</p> <p>—</p>																																						
事業費	事業費		内訳																																				
	2.5億円		■工事費 0.8億円、■用補費 1.5億円、■その他 0.2億円																																				
事業期間	採択予定年度	平成27年度	着工予定年度	平成27年度	完成予定年度	平成31年度																																	
事業内容	<p>交差点改良 事業延長L=300m 幅員16m</p> <ul style="list-style-type: none"> ・右折帯の設置 																																						
II 評価																																							
①事業の必要性	1) 必要性	<ul style="list-style-type: none"> ・当該交差点は交差点西側が4車線、東側が2車線となっており、交差点手前で無理な進路変更による車両の接触事故が多発しているため、交差点改良を行い事故の発生を抑制する。 ・右折帯が設置されていないため、右折待ち車両への追突事故や右折車と歩行者の接触事故の原因になっており、それらを解消する必要がある。 																																					
	判定	A	<p>A：現状の課題又は将来の予測から事業の必要性がある。</p> <p>B：現状の課題又は将来の予測が十分把握されていない。</p> <p>【理由】</p> <p>前述のとおり、現状の問題を解消する必要があると判断されるため。</p>																																				
②事業の実効性	1) 事業計画	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>H29</th> <th>H30</th> <th>H31</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">工種 区分</td> <td>調査・設計</td> <td colspan="2">←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td></td> <td></td> <td colspan="3">←→</td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="2">←→</td> </tr> <tr> <td colspan="2">事業費（億円）</td> <td colspan="5">2.50</td> </tr> </tbody> </table>							H27	H28	H29	H30	H31	工種 区分	調査・設計	←→					用地補償			←→			工事				←→		事業費（億円）		2.50				
			H27	H28	H29	H30	H31																																
工種 区分	調査・設計	←→																																					
	用地補償			←→																																			
	工事				←→																																		
事業費（億円）		2.50																																					
2) 地元の合意形成	地元から交差点改良の要望があり、合意形成が得られている。																																						
判定	A	<p>A：事業計画の実効性が期待できる。</p> <p>B：事業計画の実効性が期待できない。</p>																																					

	<p>【理由】 十分な事業執行環境が整っており、事業計画の実効性が期待できるため。</p>
Ⅲ 対応方針	
事業実施	<p>事業実施が妥当である。：上記①及び②の評価がすべてA判定であるもの。 事業実施は妥当でない。：上記以外のもの。</p>
Ⅳ 事後評価実施の有無と主な評価内容	
<p>■対象（事業完了後5年目） □対象外 【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】</p> <p>【主な評価内容】 ・事業前と事業後の事故件数または死傷事故率、事故状況など、自転車や歩行者の安全性の変化を評価する。</p>	